(介護給付費 訓練等給付費 特定障害者特別給付費 地域相談支援給付費) 支給変更申請書兼利用者負担額減額•免除等変更申請書

申請年月日 令和 年 月 日

大正・昭和・平成・令和・西暦

吹田市長あて

次のとおり申請します。

フリガナ

申

また、この申請に係る審査のため市職員が下記の申請者の属する世帯の課税内容・収入等について調査すること及び 障害支援区分認定に係る調査内容、市町村審査会における判定結果及び医師意見書の全部又は一部を、吹田市から 指定特定又は指定一般相談支援事業者、指定障害福祉サービス事業者、指定障害者支援施設の関係人にサービス提 供に必要な範囲で提示することに同意します。

生年月日

請	氏	名	個人番号					生年月	Ħ			白	Ē	月	日	
者		号 住地	T					電話番号								
フリガナ								生年月日		平成		年	月	日		
支給申請に係る 障がい児氏名			個人番号					続 柄		令和						
身体障害者 手帳番号			療育手帳 番 号				·障害者保健 业手帳番号	1			疾症					
被保険者証の記号及び番							保険者名及	び保険	含者番号	·(※)						
障害基礎年金1級の受給の有無(就労継続支援A型・B型のサービスを利用する者に限る。) 有・無									無							
※「被保険者証の記号及び番号」欄及び「保険者名及び保険者番号」欄は、療養介護を申請する場合記入すること。																
サー 障がい福祉			障害支援区 分の認定 有・無 区分等 1 2 3 4 5 6 非該当 期間													
状ス	関係サービス		利用中のサービスの種類と内容等													
沢利用		護保 険	要介護	認定	有·	無	要介	護度 要う	支援() • 5	要介護	隻 1	2	3 -	4 5	
の					等											
	変更の	理由														
	サービスの種類 区分										申請に	係る	具体的	内内容		
										訓練等給付費						
変	訪	□ 居	<u>宅</u> 度 訪	<u>介</u> 問 介	護護	□ 就 □ 自		<u>定</u> 生	着 活	支 援	援助					
更	問系		<u>及 </u>	<u> </u>	護			工.	伯	1次	19/1					
	•		動	援	護											
を	その		II e													
申	他	□ 短	期 変 障 害 ^ラ	入 者 包 括 3	所と接		/									
請		□重月□	艾	者 包 括 ³ 介	え 抜 護		立意	練(幾 能	訓衫	i)					
す			活		護				<u> </u>							
	日中		114					型 自	立立	訓	練					
る	中活					□就			行	支	援					
サ	動系					□就	労移	行支援	(養)	成施言	没)					
1	<i>></i> /\					□就	-		-	爰 A	型					
1.50		/_				□就			支		型、					
ビ	居住系	□施	設 入	所 支	援	□ 共※ □		援助(グル 共同生活			´					
ス	4-1 네고	□ 地	域 移	<u></u> 行 支	<u>货</u> 援			:共同生活 3サービス								
	地域 相談		域定	着支	援			活援助事			-*					
	支援															

$\overline{}$	別1生地	電話番号									
	(※)主治医の欄は、介護給付費、訓練等給付費(共同生活援助に係るものであって、入浴、排せつ又は食事等の										
	介護の提供を受けることを希望する場合に限る。)又は地域移行支援(精神科病院(精神科病院以外で精神病室が										
設けり	設けられているものを含む)に入院している者に限る)を申請する場合記入すること。										
	□ I 負担上限月額に関する認定										
	下記の区分の適用を申請します。										
	(あてはまるものに○をつける。いずれにも当てはまらない場合は空欄とすること。)										
	1.	生活保護受給世帯									
		市町村民税非課税世帯(注)に属する者									
		※療養介護を利用する場合は、①又は②のあてはまる方にも○をつける。② 利用者本人の合計所得金額及び障害基礎年金等の収入の合計額が80万円以下のもの									
		以 利用者本人の合計所停金額及の障害基礎年金等の収入の合計額が80万円以下のもの ② ①以外のもの									
	_	3. 市町村民税課税世帯(障がい者:所得割 16万円未満、障がい児:所得割額 28万円									
)の障がい者の「世帯」の範囲は「障がい者及び								
	1	同一の世帯に属する配偶者」です。									
		を利(ロロ()+1/4 () > 88 ようマカウ									
		療型個別減免に関する認定 									
申	下記 (20歳以上の方	記のいずれにもあてはまるため、医療型個別派 ・\	或免を申請します。 20歳未満の方)								
請		ĺ.									
する	1. 療養介護 	賃利用者であること(年令 才)	1. 療養介護利用者であること(年令 才)								
減	2. 市町村民	民税非課税世帯の者									
免の			豊(補兄給付)に関する認定(入所施設の食費等								
種	□ III 施設入所者(注)に対する特定障害者特別給付費(補足給付)に関する認定(入所施設の食費等 軽減措置)										
類	下記のいずれにもあてはまるため、特定障害者特別給付費を申請します。										
)対象施設は、介護給付費の対象となる入所									
	(20歳以上の方	´	20歳未満の方)								
	1. 施設入所	f者であること(年令 才)	1. 施設入所者であること(年令 オ)								
	2. 市町村民和	税非課税世帯又は生活保護受給世帯の者									
	□ W Fin										
	□ IV グループホーム入居者に対する特定障害者特別給付費(補足給付)に関する認定(家賃 軽減措置)										
	市町村民税非課税世帯又は生活保護受給世帯にあてはまるため、特定障害者特別給付費を										
	同門科氏枕非珠枕世帝文は生石休護文福世帝にめてはよるにめ、特定障害有特別福刊賃を申請します。										
		舌保護への移行予防措置(自己負担減免措置									
	生活保護への移行予防措置(□自己負担減免措置、□補足給付の特例措置)を申請します。										
※福祉事務所が発行する境界層対象者証明書が必要となります。											
いず	いずれも、事実関係を確認できる書類を添付して申請すること。										
申請	申請書提出者 □申請者本人 □申請者本人以外(下の欄に記入)										

申請者との関係

電話番号

医療機関名

主治医(※)

氏

住

名

所〒

主治医の氏名

所在地

Ŧ